

# おたふくかぜワクチン接種費用の 一部助成について(大崎市)



大崎市では、おたふくかぜワクチンの接種に対し、一部公費助成を実施しています。

この予防接種は、保護者の希望により接種を受けるものです。また、予防接種は、予防効果と同時に発熱や接種部位の腫れ等の副反応を伴う場合もあることをご理解のうえ、接種を希望される方は指定医療機関で接種をお願いします。

## <おたふくかぜワクチンとは>

おたふくかぜは、ムンプスウイルスの飛沫感染後、増殖したウイルスが全身に広がり、各臓器に病変を起こします。主な症状は、耳下腺部または顎下線部の腫れです。合併症としてまれに髄膜炎や難聴を起こすことがあります。ワクチンの発病防止有効率は約 90%です。副反応として、耳下腺の軽度腫脹が約 1%にみられます。副反応としての無菌性髄膜炎(発熱、頭痛、嘔吐)は、接種 2000~3000 人に 1 例程度、報告されていますが、症状は比較的軽く、後遺症は残りません。



対象者	接種回数	接種料金	接種方法
大崎市に住所を有する 1歳~4歳の人 (5歳の誕生日の前日まで)	1回	本人負担額は、指定医療機関の接種料金から 公費助成額 <b>3,000円</b> を <b>引いた額</b> となります。	接種を希望する方は、 指定医療機関に直接 予約をして、接種して ください。